

広報



リシリ

KOHO RISIRI

昭和51年1月1日発行

人口と世帯

世帯数	1,493
人口	6,699
男	3,351
女	3,348

昭和50年12月1日現在

(住民基本台帳登録人口)



としのはじめのためしとて
 おわりなきよのためでたきを
 まつたけたててかどごとに
 いわうきようこそたのしけれ

〇とて保存しましょう

昭和51年の新春を迎える利尻富士沓形岬公園から撮す

'76

1

月号

No.58

1月号もくじ

年頭あいさつ

小田桐 清実……………2

惣万 惣市……………2

堂垣内 尚弘……………3

坂本 富士郎……………4

不破 保……………5

49年度各会計別
決算内訳……………7

50年度建設
工事特集……………8

除雪に協力を……………10

広報トピックス……………11

戸籍のうごき……………12

新年のごあいさつ

利尻町長 小田桐 清実



御協力の賜であり、誠に感謝に堪えません。

さて、昭和五十一年は前年に倍して困難が予想されます。

今までは天井知らずの高度成長経済のなかで、繁栄を誇り、

国・道ならびに地方自治体の財政にも弾力性がありました。が、世界的な不況の影響を受け、わが国の経済も低成長時代に入り、不況ムードと、依然として物価高を示し、国民生活も次第に窮迫を告げ、

税収の激減は大きく、国家財政に影響し、歳入欠陥が予想され、特に地方交付税の税源である三税の減収により、地方自治体の財政は正に危機に直面していると申さねばなりません。

わが町の財政の現状は、殆んど国・道に依存しており、自主財源(町税・財産収入・使用料及び手数料・寄附金・雑収入)は一〇割未満で、

一割にも満たない状況で、地方交付税が七〇割を占め、あとは起債(借金)やります。

新しき年の初めにあたり謹しんでご挨拶を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと昭和四十九年のオイルシ

補助金で賄っている弱小自治体であります。

したがって昭和五十一年は、昨年に増して整理緊縮を図らねばならない苦難の年であります。

今までは住民の多様化する要請に、ある程度こたえて参りましたが、本年からは二者択一を迫られることとなります。

福祉優先、生活環境の整備はどうしてもやらねばならず、住民生活の向上と充実を図るための施策を執行するには、冗費を省き、不急不要の事業はつとめて慎しまねばなりません。

なお、医療体制の確立は、国の抜本的な改革を強く要請しているが、わが町自体でも現状打破の対策を考えねばならない岐路に立たされています。

医師の確保の困難性と、国保病院会計の赤字が年々増大し、このため一般会計からの繰り出しが数千万円にのぼり、それだけ住民一般の福利増進に向けられる経費が食い込まれている状態です。

今年辰年、運勢の強い雲を呼んで昇天するの年相、豊漁で住民の上限りなき幸多かれかしと祈ってやみません。

ヨックが重大な原因となって我が国の経済恐慌は、五十年になり増々その度を深め、加えて不況はその極限に達しました。

世界的な経済不況も手伝って、我が利尻町も他の地方自治体

態です。

いずれ対策具体案が纏まり次第提言しますので、その節は卒直な忌憚のない御意見と御知恵を賜りたいと存じます。

新年劈頭にあたって、余り明るい歯切れのよい話題はないが、さりとして萎縮してはならないと思います。やはり、年と共に気分を新たに、更に一層の覚悟を以てこの難局の打開に努め、町づくりの発想の転換を図り、未来への輝かしい理想の実現に努力する所存であります。

今こそ、試練の年です。繁栄の甘さと、夢にいつまでも酔っ

ていてはなりません。

お互いに素晴らしい明日を築くために、忍ぶべき時は忍び、耐えるべき時は耐え、拳町一致強くたくましく住みよい郷土建設に励みましょう。

今年辰年、運勢の強い雲を呼んで昇天するの年相、豊漁で住民の上限りなき幸多かれかしと祈ってやみません。

ヨックが重大な原因となって我が国の経済恐慌は、五十年になり増々その度を深め、加えて不況はその極限に達しました。

世界的な経済不況も手伝って、我が利尻町も他の地方自治体

態です。

いずれ対策具体案が纏まり次第提言しますので、その節は卒直な忌憚のない御意見と御知恵を賜りたいと存じます。

新年劈頭にあたって、余り明るい歯切れのよい話題はないが、さりとして萎縮してはならないと思います。やはり、年と共に気分を新たに、更に一層の覚悟を以てこの難局の打開に努め、町づくりの発想の転換を図り、未来への輝かしい理想の実現に努力する所存であります。

今こそ、試練の年です。繁栄の甘さと、夢にいつまでも酔っ

ていてはなりません。

お互いに素晴らしい明日を築くために、忍ぶべき時は忍び、耐えるべき時は耐え、拳町一致強くたくましく住みよい郷土建設に励みましょう。

今年辰年、運勢の強い雲を呼んで昇天するの年相、豊漁で住民の上限りなき幸多かれかしと祈ってやみません。

ヨックが重大な原因となって我が国の経済恐慌は、五十年になり増々その度を深め、加えて不況はその極限に達しました。

世界的な経済不況も手伝って、我が利尻町も他の地方自治体

態です。

いずれ対策具体案が纏まり次第提言しますので、その節は卒直な忌憚のない御意見と御知恵を賜りたいと存じます。

新年劈頭にあたって、余り明るい歯切れのよい話題はないが、さりとして萎縮してはならないと思います。やはり、年と共に気分を新たに、更に一層の覚悟を以てこの難局の打開に努め、町づくりの発想の転換を図り、未来への輝かしい理想の実現に努力する所存であります。

今こそ、試練の年です。繁栄の甘さと、夢にいつまでも酔っ

ていてはなりません。

お互いに素晴らしい明日を築くために、忍ぶべき時は忍び、耐えるべき時は耐え、拳町一致強くたくましく住みよい郷土建設に励みましょう。

今年辰年、運勢の強い雲を呼んで昇天するの年相、豊漁で住民の上限りなき幸多かれかしと祈ってやみません。

ヨックが重大な原因となって我が国の経済恐慌は、五十年になり増々その度を深め、加えて不況はその極限に達しました。

世界的な経済不況も手伝って、我が利尻町も他の地方自治体

態です。

昭和五十一年の新春を町民の皆さんと共に、健やかに迎えることが出来、御同慶に堪えませぬ。

昨年中は町政の進展に暖かい御支援、御協力を賜わり、ありがとうございました。

茲に謹しみて厚く御礼を申し上げます。

昨年は国の総需要抑制政策のなかで、きびしい財政事情にも

年頭のことば

利尻町議会議員 惣 万惣市

町民のみなさんには、つつがなく新春を迎えられたことと存

ますと昭和四十九年のオイルシ

態です。

いずれ対策具体案が纏まり次第提言しますので、その節は卒直な忌憚のない御意見と御知恵を賜りたいと存じます。

と同様に、財源難に苦しんだことは当然であります。どうか当初立案した計画の産業振興基盤整備の各種事業の完成、並びに教育施設整備の実施を成し得ました事はまことによろこびに堪えません。

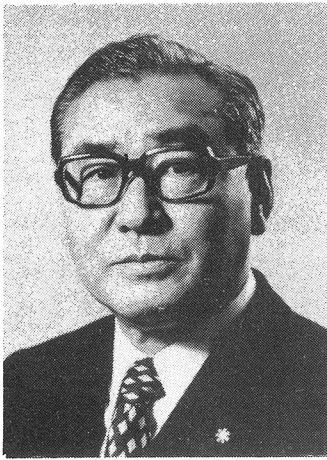
しかし昭和五十一年度の見通しは、国、道の財源難から、大幅な補助事業の節減を求められることが必至と予想されます。

しかし、離島という本道との地域格差が甚しい利尻島だけに、備事業が山積しております。この増大をはかつていかなければ



年頭にあたって

北海道知事 堂垣内 尚 弘



道民のみなさん、明けまして

おめでとうございます。

私は、昨年、道民のみなさん

昨年の本道は、台風や大雨による災害、炭礦事故が相次いで

発生いたしました。不幸にして

くあり、ことに産業振興基盤整備の事業をあらゆる手段方法をと

被災された方がたに對しましては、心からお見舞いを申しあげます。

また、インフレと不況が長期にわたり、産業経済をはじめ道民生活もかつてない厳しい環境におかれました。

の温かい御支持をいただき、再び知事に就任いたしました。社会経済情勢が激しく変動している中に新年を迎え、道政推進の決意を新たにしております。

私はこのような情勢に對処し、物価と不況対策を当面の緊急課題とし、道民の生活不安の解消に全力をあげてまいりましたが、

今後とも、「生活優先」「道民主体」「中道公平」の三点を基本に、で

なりません。

国家公務員の給与水準に達する所得を得るためには、漁民の皆さん、又、商工業の方々の所得の引き上げこそ急務であると思えます。

今年度は非常に乏しい財源となるであろうことは先にも述べましたが、あらゆる努力をしまして、社会福祉の充実は勿論でありまして、産業振興の基盤整備を軸として、町民所得の増大を図り、明るく豊かな、そして住みよい利尻町を理事者、議会、町民の

きる限りの施策を實行していく考えであります。しかしながら、経済の低い成長のもとにあって、これまでのような税収入の伸びが期待できない見通しにあり、道財政は極めて厳しい状況にあります。

このため行財政全般にわたり徹底した見直しを加え、経費の節減に努めるとともに、政策の厳しい選択を行ってまいりたいと存じます。そして限られた財源のもとにありますが、道民のみなさんの要望にできるだけこたえらるとともに、新しい時代に即応する行財政運営の確立をはかる考えであります。今日世界的にエネルギーや食糧の危機が

皆さんともども力を結集してつくりあげようではありませんか。このために本年度は、理事者と力をあわせ議会の総力をあげて、最大の努力を傾ける所存であります。今後も従来に倍したご協力を賜りますようお願い申し上げます。

おわりにのぞみ、町民みなさんの御健康と、ご多幸をお祈りして新年のご挨拶といたします。

叫ばれており、豊富な資源と広大な土地、豊かな自然環境に恵まれた本道に寄せる国民の期待は、まことに高いものがあります。私は、北海道こそ、北方にふさわしい個性豊かな発展が見込まれる希望の地であると確信しております。昨年来、北海道の大きな可能性をふまえながら、生活福祉の向上を基本に、新計画の策定にあたっておりますが、この計画は、本道の将来を方向づけるものにはかなりません。

すでに、多くの方がたから、この計画について貴重な御提言をいただいておりますが、今後さらに御意見をうかがい、道民

年頭のあいさつ

宗谷支庁長 坂本 富士郎



参加の新計画をつくりあげたい
と思います。本年は、今なお景
気が停滞しているなど、前途に
多くの困難が予想されます。

道民のみなさんの生活は容易

でないものがあると思いますが、
明るいあしたのために、この試
練を是非乗り越えなければなり
ません。私は、道民のみなさん

と共に考え、ともに行動する道

そして私たちの北海道がみん
なの温い心が通いあう福祉社会
とです。

環境整備については医療体制
の整備、宗谷物産の早期解消に
全力を傾注してまいりましたが、
ひとり行政だけの力で解決でき

ない面もありますので、さらに
みなさんのご理解とご協力を得
ながら努力を重ねてまいりたい

と思います。また、福祉の面
は単に物質面の向上を図るので
はなく、心と心が通い合う思い

やりのある地域社会づくりをし
なければなりません。
およそ二万人が住む離島、半
年間も流水に閉ざされる北オホ

ーツク沿岸など、厳しい生活条
件下にある地域を振興させるた
め、他地域との格差を一つ一つ、
地道な努力を重ねて解消してま

います。
管内を支える酪農では未利用
地の有機的活用と併せて、地方
の維持増進に努めて生産性の向

上を図ると共に、合理化の基本
となる集乳道の整備を急ぐ必要
があります。幸いにして全国の

として輝かしい発展をとげるよ
う、こん身の努力を重ねてまい
る考えであります。

新しい年のはじめにあたり、
所信の一端を申しあげ、みなさ

乳牛品評会などにおいては先進
府県に負けない個体を育てる技
術が立証され、宗谷酪農の前途
は明るいものがあります。

また、水産業で当面する最大
の課題は国連海洋法会議におけ
る経済水域二百カイリ問題であ

り、特に管内経済界に及ぼす影
響は非常に大きい。それに対応
するため、権益の確保と新漁場

の開発を進めると共に、沿岸漁
業資源の増大を中心に栽培漁業
の定着を図り、加工技術の向上
と併せて、日本の水産蛋白源の

確保を図る施策を進めなければ
なりません。
北方圏交流基地の使命を担い
ながら、地下資源、天北炭田の

開発可能性調査も二年を迎え、
その全貌が明確になると思いま
すが、天北地域における産業活

動は勿論、生活環境を飛躍的に
発展させるエネルギーとして、
活用する方策を考えて行かなけ
ればなりません。

ご承知のとおり、当管内は「利

んの一層の御協力をお願いいた
しますとともに、御多幸と御健
勝を祈念し、年頭のごあいさつ
といたします。

昭和五十一年元旦

尻礼文サロベツ国立公園」「北
オホーツク道立自然公園」に代
表されるように、美しい自然景
観に恵まれ、この天与の緑豊か
な自然を慈しみ、育て、自然の
もたらす計りしれない恩恵を次
の世代に継がせたいと思います。
今、私たちをとりまく内外の
諸情勢は非常に厳しいものであ
りますが、私は地域のみなさん
と共に決意を新たに、宗谷の
広大な大地に夢と希望を託して、
住みよい、豊かな郷土建設に取
り組み覚悟でありますので、今
後共々ご協力をお願いいたします。

最後に、みなさんご健康と
ご多幸をお祈りして、年頭のあ
いさつといたします。

明けまして、おめでとうございます。
います。

みなさまには、日頃道政に対
し深いご理解とご協力を賜わり、
心からお礼申しあげます。

昨年、厳しい経済情勢を反
映して物価の高騰、不況など、
道民生活に著しい影響が生じて
まいりました。

私は今年も宗谷地域の総点検
と併せて、道民のための道政は
道民との対話が基調であると考

一步を踏み出し、この大系が確
定されます。

昨年十月実施した国勢調査の
結果を見ますと過疎化が依然と
して続いており、この歯止め策
として、人口が定着できる地場

産業の育成を早急に構じたいと
思います。
支庁行政推進にあたって最大
の課題は、快適な道民生活が出

きる環境整備と、魅力ある産業
を育て、後継者を定着させるこ



年頭のことば

利尻礼文消防事務組合消防本部
消防長 不破 保

利尻町の皆さん明けましておめでとございます。

昭和五十一年の新春を迎えるにあたって、ひとことごあいさつを申し上げます。

ご承知の通り利札三町が広域消防として発足以来三年目を迎えました。この間町理事者、議会の皆さんを始め、住民各位の深いご理解とご協力により消防力の充実強化は見違える程になりました。

特に機械力の増強、水利の確保、迅速確実な通信網の整備等私達消防の任に当る者として、しかも昼夜を分たず住民の生命財産をあらゆる災害から守らなければならぬ消防関係者一同、心から喜ぶと共に万一火災発生の場合これら諸施設を最大限に活用して損害を最少限に喰止める覚悟でございます。皆さんも新聞紙上等でご承知の通り道内に於ける昨年十一月中旬まで前年同期に比べ火災による焼死者は十四人も上廻る百十六人と云う多くの犠牲を出しております。その内弱者といわれる六十才以



の焼死者を出す火災が多発して居ります。一方利尻町では昨年十一月末日までに煙草の吸がらの不始末と見られる小火程度の火災が一件発生しただけに終り損害額も六十万円と前年に比べ件数損害額共に大きく減少しております。

これは町民の防火意識の昂揚と消防への協力のお陰とは存じますがやはり消防職員、団員の予防警防につくされたご努力も大きな役割を果しているものとこの機会に深く感謝と敬意を表します。

上の人と五才以下の幼児が目立って多い事は誠に遺憾に堪えません。その原因を見ますにその殆が夜中熟睡中に起火、逃げ遅れたケースであります。町内でもいったん出火すると寒さしのぎの窓の目張りなど北国住宅特有の密閉状態が室内に煙を充満させ積雪凍結で戸や窓が開かなかつたりして結局逃げ遅れ一酸化炭素中毒死するなど悪条件が一杯です。

又お正月は酒を飲む機会が増え寝たばこによる火災も意外に多くなりますので充分ご注意願いたいものです。前述の様に道内に於いて多く

昭和五十一年元旦

謹賀新年

昭和五十一年 元旦

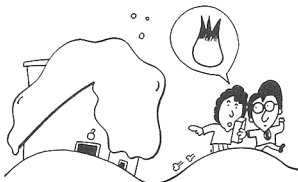
利尻町議会

- 議長 惣野 吉太郎
- 副議長 中川 捨三
- 議員 原崎 竹治
- 西島 松雄
- 高島 光夫
- 中山 二郎
- 森本 清栄
- 岡山 勇
- 鎌田 勝男
- 松野 義男
- 未田 幸松
- 町村 幸司
- 越智 力正
- 浜口 稔
- 谷口 直太郎
- 関口 孝三郎
- 加藤 藤三郎



飲酒運転の追放

- 年末年始はお酒を飲む機会がおおくなります。
- お酒を飲むときは車を持たないように。



外出するときには必ず火の始末



あけましておめでとうございます

利尻町長 小田桐 清実
 助 役 小 貞 彦
 収 入 津 光 博
 教 育 長 小 島 男

総務課 長 保野 力雄

住民課 長 白幡 昭三

民生課 長 五十嵐国夫

水産課 長 小坂 俊市

農林商工課 長 糸谷 克明

建設課 長 板谷 静夫

支所 長 長谷川松雄

国保病院 事務長 笹原貞一郎

国保診療所 事務主任 大島 正治

砕石事業場 所長 佐藤 利彦

国民宿舎 支配人 糸谷 克明

教育委員会 次長 柿元 秀夫

議事事務局 局長 倉科 勝

総務係長 富樫 昇 齊藤順悦 上見孝子 沢田政吉

財政係長 白幡忠雄 北島利行 鎌田由美子 安藤利朗

管財係長 前川修士 上遠野浩志 田尻隆志 安田亜津子

住民係長 齊藤俊明 不破 豊 中山律子

税務係長 安田太郎 坂本輝彦

広報交通安全係長 佐藤元紹 水橋敏三

福祉係長 米本末松 片瀬かな江 蛭子きくえ 北村昌子 島田初江 須見亮子

杏形保育所 主任保母 狩野恵子 工藤ソメ 佐野和子

仙法志保育所 主任保母 工藤茂子 中山誠子 小倉邦子 亀谷雪枝

保健係長 松田 実 秋葉テル子 広島ゆみ子 小坂 実

水産係長 佐々木捷昭 本波修悦

港湾係長 下家邦彦 保野洋一

農林係長 寺山 明 葛西圭吾 加島利一

農工係長 後藤博之 田島順逸 宮森英明 加島利一

商工係長 山本 敏 加藤孝四郎

施設係長 田島順逸 加藤孝四郎

水道係長 山本 敏 加藤孝四郎

次長 沢谷 勉 岡内イミ 高山博道 和島きみ子

総務係長 柴田喜義 岡本定次 堀田秀利 新浜美鈴 金田悦子

放射線技師 森田府方 検査員 佐藤真由美 薬局 保野英子

産婦人科 柴田恵子 白取孝子 戸部礼子

内科 鈴木みどり 東海貞子 成田いくみ

外科 草間百合子 松岡美枝子

産婦人科 岩島好子 草間百合子 吉田優子 小坂谷愛子 田中キエ

事務 川名 初 小林栄子 田中キエ

看護 伊藤妙子 加藤愛子 後藤恵美子

現場主任 佐孝京子 鎌田喜男 飯尾春美 北村正人 関 恩

副支配人 魚岸 操 工藤 均 酒本俊司

学級係長 中村謙造 根塚浅夫 塩谷美静

社会教育主任 上田紀宏 平野実一 塩谷美静

社会教育係 椎名惟義 大腰 敏

各施設公務補 松枝正敏 南 敏二 公民館勤務 佐々木日出雄

各施設公務補 赤坂良勝 研修センター 角脇康一

公民館 赤坂良勝

久小中 佐孝福造

公民館 赤坂良勝

公民館 赤坂良勝

公民館 赤坂良勝

公民館 赤坂良勝

昭和49年度各会計別決算内訳

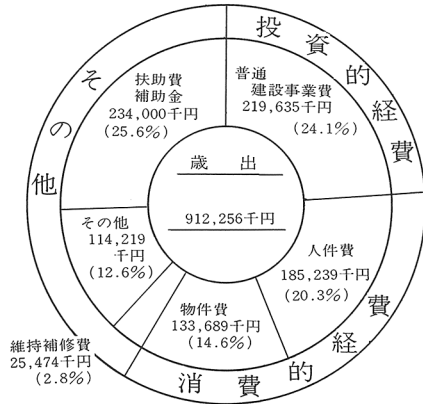
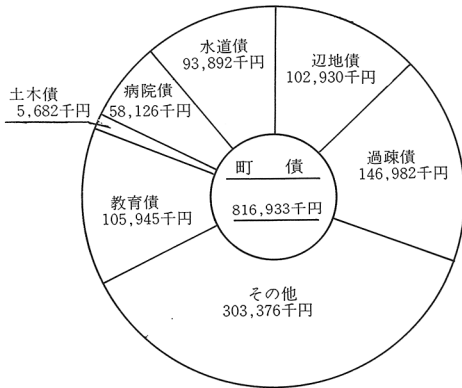
町は第7回定例町議会で、昭和49年度の一般会計をはじめ5特別会計の決算認定を求めました。そのおもな内容をグラフと表でご紹介します。

昭和49年度各会計別決算額 (単位円)

会 計 別	区 分	決 算 額
一 般 会 計	歳入	912,715,000
	歳出	912,256,000
	歳残	459,000
特 別 会 計	国 事 業 会 保 計	127,665,000
	歳入	118,270,000
	歳出	9,385,000
国 事 業 会 保 計	歳入	175,792,000
	歳出	183,150,000
	歳残	△ 7,358,000
水 事 業 会 道 計	歳入	98,721,000
	歳出	97,156,000
	歳残	1,565,000
国 民 宿 舎 計	歳入	53,988,000
	歳出	61,111,000
	歳残	△ 7,123,000
碎 事 業 会 石 計	歳入	129,580,000
	歳出	123,007,000
	歳残	6,573,000

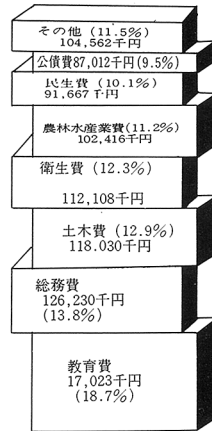
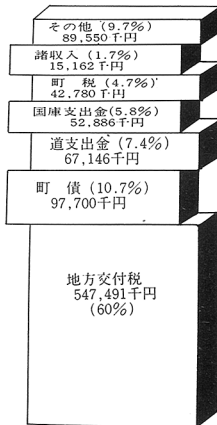
昭和49年度町税決算

税 目	納 入 税
町民税 (個人)	17,355千円
町民税 (法人)	2,754千円
固定資産税	10,094千円
軽自動車税	360千円
タバコ消費税	9,982千円
電気税	2,249千円
特別土地保有税	19千円



歳 入	町 税 4,278万円 (4.7%)
	地方交付税 60%

歳 出	投資的経費 21,900万円
	民生費 10% 農林水産費 11%
	土木費 13%



昭和50年度建設工事特集

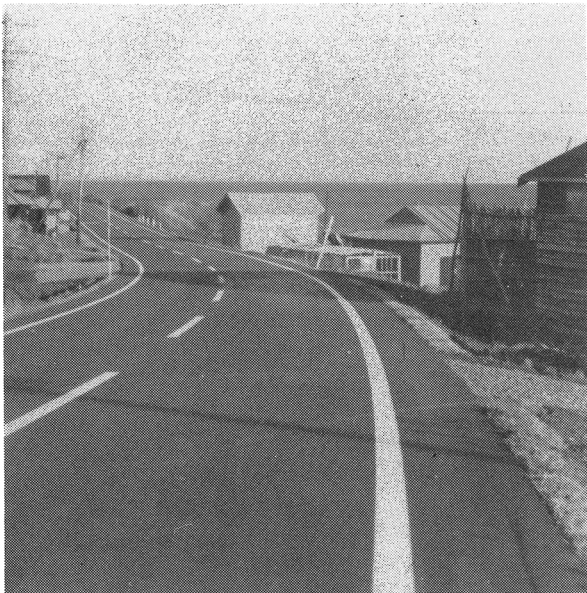
生活環境の整備, 生産基盤の充実で明るい街を

町では今年度も環境の整備に住み良い街づくりに各種工事を施行致しましたその概要をお知らせ致します。

☑仙法志鬼脇線特殊改良工事 仙法志字御崎道路舗装 L = 560 m W = 5.5 m 15,000千円	☑事 杵形漁組付近 470千円	☑泉町種富町公住 5棟24戸 2,355千円
☑種屯内北浜5線改良工事 杵形字種富町道路改良 L = 280.37 m W = 4 m 21,204千円	☑宗谷バス前道路簡易補装工事 舗装面積 266㎡ 500千円	☑利尻町総合グラウンド整備工事 杵形字富野 12,138㎡ グラウンド整備費 15,961千円 附帯設備費 4,049千円
☑仙法志鬼脇線歩道舗装工事 仙法志字本町歩道舗装 L = 670 m 1,490千円	☑港地区側溝新設工事 杵形字富士見町側溝新設 L = 70 m 700千円	【冬期間住民の足確保に】 ☑除雪機械購入 ロータリー除雪車 1台 13,917千円
☑仙法志神社通り舗装工事 仙法志字本町道路舗装 L = 173 m W = 4 m 2,570千円	☑新湊小学校道路側溝新設工事 側溝新設 L = 70 m 902千円	☑排雪用ダンプ 7 屯 プラオ・クレーダー付 870千円
☑富野火葬場道路改良工事 杵形字富野 道路改良 6,500千円	☑防雪柵設置工事 仙法志字御崎 L = 154 m 2,970千円	☑車庫新設工事 242㎡ 杵形字緑町 17,011千円
☑市街西1条通り側溝舗修工事 杵形字本町側溝補修 L = 254 m 1,245千円	☑街路灯設置工事 町内一円設置灯数70灯 2,195千円	☑製氷庫新築工事 444.85㎡ 杵形字日出町 鉄骨ブロック一棟 98,518千円
☑通学道路改良工事 杵形保育所付近道路改良 L = 55 m W = 3 m 1,660千円	【住民の福利厚生のために】 ☑簡易水道布設工事 仙法志地区給水総延長 9,436 m 消火栓11基 72,826千円	☑冷蔵庫新築工事 390.6㎡ 仙法志字政泊 鉄骨ブロック1棟 78,500千円
☑美也古呂北3線流未処理工事 杵形字新湊側溝新設 L = 50 m 657千円	☑利尻町国保病院貯水槽新設工事 597千円	☑岩礁爆破事業 572.2㎡ 杵形仙法志 23,574千円
☑神居流未処理工事 杵形字神居 880千円	☑利尻町国保病院給水給湯配管工事 6,500千円	☑あわび種苗放流事業 杵形・仙法志 62,100粒 5,052千円
☑仙法志市街流未処理工事 仙法志側溝補修 L = 163 m 1,800千円	【教育施設の充実と環境改善に】 ☑久連小学校増改築工事 本工事鉄筋コンクリート二階建 911㎡ 65,990千円 附帯設備工事 24,368千円	☑昆布漁場造成事業 雑草駆除 2,419千円
☑御崎漁港道路補修工事 仙法志字御崎路肩補修 L = 64 m 695千円	☑教員住宅新設工事 仙法志字本町1棟2戸 120㎡ 7,100千円	☑紫雲丹移植放流事業 50,000粒 1,320千円
☑泉町登山道路側溝補修工事 側溝補修 L = 54 m	☑公営住宅ベランダ改修工事 泉町緑町公住 8棟36戸 1,168千円	☑泉町船揚場整備事業 2,580千円
☑市街北浜西1条通横断側溝補修工	☑公営住宅屋根葺替工事	☑岬公園望遠鏡設置事業 500千円



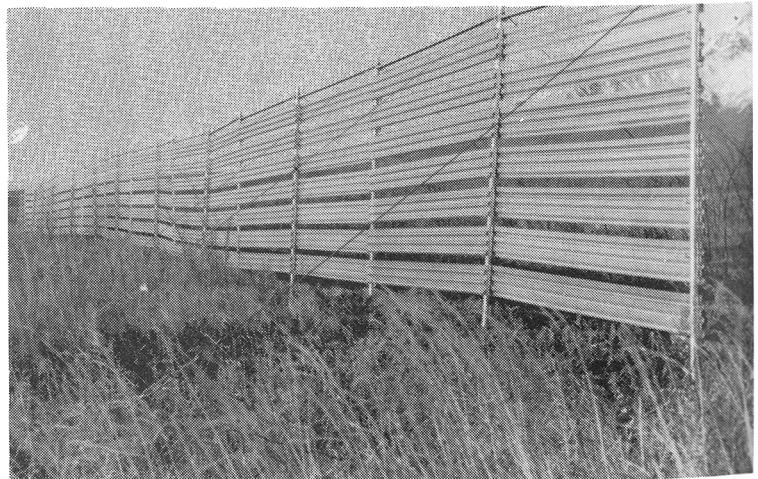
◀種富町公営住宅横の道路改良工事



▲仙法志御崎道路舗装



▲除雪ロータリー車購入



仙法志御崎に防雪棚設置▶

除雪作業に御協力を!!

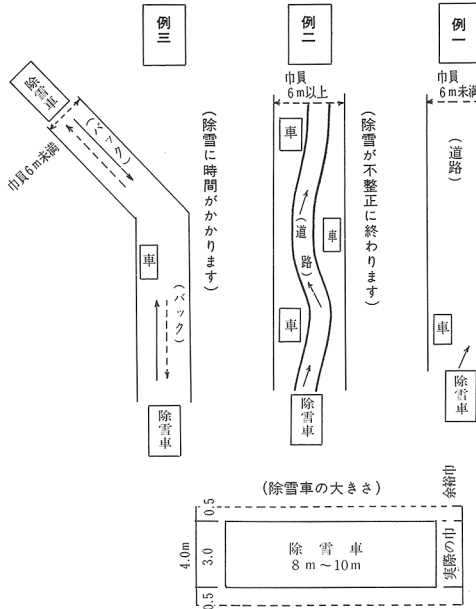
除雪作業における大きな障害は、何んと言っても路上駐車にあります。

冬期間は降雪の為、どうしても道路の中員が狭くなり、その路上駐車をされず、除雪作業に困難を来すばかりではなく、場合によっては、その路線の全部が除雪でなくなります。又一台の路上駐車であっても除雪ができなくなり、地域

の方々に迷惑をかけることにもなりません。既報(広報「りしり」十一月号)でお知らせしました除雪計画路線の町道に於いては、特に除雪作業時間は路上駐車のないよう御協力をお願い致します。

尚作業中、路上駐車により車輛に損害を与えても補償できない場合もありますので御了承下さい。

(路上駐車による障害)



サラリーマンと

年末調整について

十二月にはサラリーマンにとって確定申告にかわる大事な手続きともいえる年末調整が各勤務先で行われます。

年末調整とは毎月の給料やボーナスから概算で源泉徴収している所得税の年間合計額と一年間の給料等の総額について正しく計算した税額との過不足を精算する手続です。

そこで次の書類をまだ勤務先に提出していない人は、年末調整に間に合うよう早目に提出して下さい。

- ◎扶養親族等の数に異動があった方
- ◎扶養控除等(異動)申告書
- ◎自分で直接支払った社会保険料・生命保険料・損害保険料がある人……
- ◎保険料控除申告書
- ◎四十八年分又は四十九年分の確定申告によって住宅取得控除を受けた人……
- ◎住宅取得控除申告書、税務署から送付された「住宅取得控除証明書」を添付します。
- ◎住宅貯蓄契約に基づく貯蓄を行っている人……

住宅貯蓄控除申告書、貯蓄先が発行する「住宅貯蓄証明書」を添付します。

大部分のサラリーマンは年末調整によって所得税の精算が終了しますので改めて確定申告をする必要はありません。しかし雑

グループ紹介②

◎沓形囲碁愛好会 会員三十名

利尻町文化協会に加盟する団体中最も大所帯で現在三十名の会員を数える。五段を最高に有段者は十名位。島内地区対抗では好成績をおさめている。活動は週二回夜七時から十時頃まで、入会希望の方や詳しくは松野健三「会長宅」へ



損控除や医療費控除が受けられる人、また今年から初めて住宅貯蓄控除が受けられる人。あるいは他に一定額以上の所得がある人については来年の二月十六日から三月十五日までの間に確定申告をする必要があります。

◎利尻町俳句会

利尻町の俳句会の活動、さらに秀作を生み出している事は既に全道的にも周知のことである。特に宗谷管内の芸術祭には常にトップクラスの折紙がつけられている。現在町内には利尻潮騒合同句会と仙法志ともしび句会がある。会員は合同句会二十名ともしび句会十名毎月一回例会を催している。



- ◎事務局は 斎藤 俊明
- ◎合同句会 後藤 広作
- ◎ともしび句会



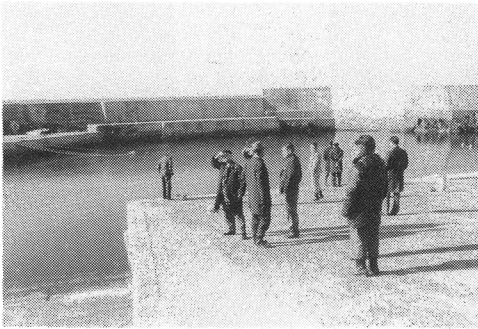
◀町功労者表彰式から



町議会議員町内施設
を視察する。



▲仙法志冷蔵庫工事進捗状況を視察する。



▲御崎漁港を視察する。



久連小学校改築工事
現場を視察する。▶



たばこは町内で
買いましょう。

- ご旅行や用務で町外に出るときは町内で買っていきましょう。
- たばこの消費税は町の大きな財源になっております。



11月1日～
11月30日

お誕生おめでとう
ございます



氏名 保護者 続柄 住所

小中俊男
中山真知子
町村幸雄
東山明美

(仙)本町
御崎

いつまでも
お幸せに



堀川正博
今井良子

新湊

氏名 年齢 住所
本堂留太郎 六九歳 緑町
西川 正夫 七五歳 緑町

おくやみ
申し上げます



ご厚意ありがとうございます

ごいいます

杓形字日出町沢谷等さんから先に亡くなられました亡母キクノさんの香典返しを廃止され金一封を社会福祉協議会に寄付されました。厚くお礼申し上げます。

表彰

◎利尻町は去る七月二十日交通事故死0一五〇〇日に北海道交通安全推進協議会長から表彰状と記念品を戴きました。

急救用電話のお知らせ

利尻町杓形地区の救急施設電話は次の通りです。

事故・事件は
4-2110

稚内警察署杓形警察官派出所
火事・急救車は
4-2119

利尻礼文消防署

「お詫びと訂正」

広報「りしり」十一月号中次の通り誤植がありましたのでお詫びして訂正します。

◎二頁二段目海面汚染と公害についての記事で「道の出光機関」とあるのは

出先機関が正

◎二頁四段目の記事で鮮銃とあるのは

鮮銃が正

◎四頁二段目町功労表彰者中記事中兼田正勝氏の名前が妻田になって居りますが
兼田正勝が正

◎編集後記

例年にならない寒気が毎日続いて居ります。市民の皆様には良いお年をお迎えの事とお喜び申し上げます。編集室も昨年六月から毎月発行に踏切りまして毎号記事の取材・写真撮影にと頑張っております。

今年も身近なニュースお知らせ等充実した広報を発行致し度いと考えて居りますので御意見御感想ニュース等お寄せ下さる様お待ちしております。編集室一同

道楽一家 藤恒美



「自衛官募集」

自衛隊では、五十年度の陸上・海上・航空の自衛官を募集しています。詳しいことは役場住民課へおたずね下さい。



国を守る若い力